

大王まちだより

発行/編集
大王地区まちづくり協議会
広報部
宇陀市榛原下井足
825番地
(農林会館内2F)

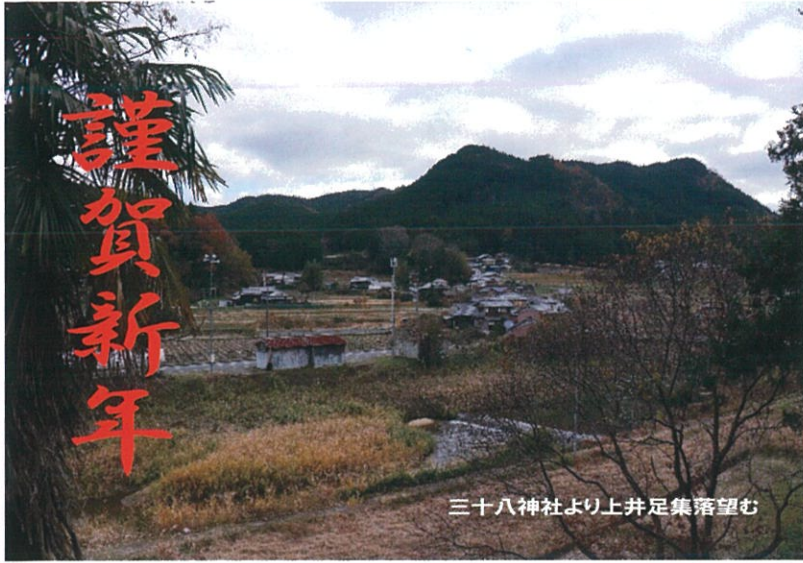
大王地区まちづくり協議会

会長 高見 喬宏

地域力の

向上を目指して

あけましておめでとうございます。
地域と地域、人と人、心と心をつなぎ、大王地区の地域力をより高めることを目指して設立され



三十八神社より上井足集落望む

謹賀新年

た「大王地区まちづくり協議会」も、八度目の新しい年を迎えることが出来ました。

一昨年に引き続きコロナ禍ということもあり、昨年4月から総会・会議はもちろんのこと催しができず、そんな中、メインの催しである「わが地域じまん祭」は、コロナ対策を万全に実施することを役員会にて決定し、前回コロナ対策の反省を元に細部に渡って改善を図り実施しました。また、5年越しの井足岳・伊那佐山登山コース整備も関係者の協力と努力で完成することができました。続いて完成記念登山も体協と共催で実施したところ、多くの人がわが町を眼下に見ることが出来ました。

この二つの事業を終えて確信できたことがありますそれは、コロナ禍で地域力の低下することを心配したのですが、それどころか逆に地域力が高まったことです。

各部会委員の皆様も準備から出て頂いて自主的に行動してくれたこと、来場者の皆様もルール守り行動して頂いたこと等一昨年まで見られなかったことが随所にあつたことです。

「まちづくり」は、人づくりと言われるように、今年度も皆様と共に大王地区の地域力の向上を目指して共に頑張ろうではありませんか。

第7回ミニ文化祭 わが地域じまん祭 コロナ禍2回目の感染症対策工夫し開催

今回も昨年同様コロナ禍の感染症対策を行い第7回ミニ文化祭「わが地域じまん祭」を開催、地域の人々が多数参加、若い家族連れでもあり大いに賑わいました。

今回も晴天に恵まれ、朝早くからバザー関係者等の役員は、各コーナー看板や商品・物産等開店準備作業と一昨年同様コロナ禍の感染症対策に慌ただしく10時の販売開始に望んでいた。

9時50分から高見喬宏会長の開会挨拶とご来賓として金剛宇陀市長、多田与四郎市議会議員からそれぞれ挨拶を頂き、10時から「わが地域じまん祭」の開始、特に地域の農家から集められた野菜等の農産物販売も大変好評、また、地域の方々からの協力して頂いた不用品コーナーや次世代部会が取り組んでいる「シホンケーキコーナー」も大変人気がありました。

特に、毎回人気のアマゴの塩焼きや焼きいもコーナーは、列をなして待ち時間もありません。それぞれの担当者は四苦八苦しているが見受けられました。

11時から「お楽しみ抽選会」では、色々な商品50個を準備、抽選会では当選された方の喜びの笑顔があり、12時までの閉会までたくさんの地域の人々が賑わいました。約2200名参加者でした。



不用品コーナー



高見会長挨拶と来賣方々



お楽しみ抽選会受付



作品展示会場



お楽しみ抽選会様子



アマゴの塩焼き

井足岳記念登山開催

大王地区まちづくり協議会の井足岳登山道開発部会が中心となり、5年がかりで進めてきた「井足岳登山コース」が完成し、今回、大王体育協会が主催となり、共催で完成記念登山を開催いたしました。

大王地区の各自治会皆様への呼びかけで、地域のみなさんの参加で賑わいました。

12月5日(日)午前8時30分天候は晴れ、農林会館集合、高見喬宏会長挨拶後、引き続き体育協会中垣俊一会長の挨拶、尾崎正行開発部会長の登山コース注意事項など説明があり、45分過ぎに出発、フレンドパークを経て水分神社横を抜け、農地造成された農道から山裾を歩き、急峻な山道を「ハーハー」と息を切りながら「登り、最初の展望所で参加者の皆は西田一男委員から眼下に見える町や遠方に望む山々や集落の説明を受けながら一休み。

嶽山からも山々の眺望や真下に見える上井足団地(農地造成)や集落を見て、井足岳へと向かいました。井足岳(550m)では休憩と集合記念撮影し奥の森林道へ、途中、林の中からヤマガラ・シジュウカラなど小鳥の囀りが聞け、心が和む体験ができました。峠へと山あいを抜け、参加者は続々

と峠の林道に終結し、再度農林会館へ向け出発、奥の森池のサイドを下り、池からの流れ出るせせらぎの音を聞きながら森林浴を感じて上井足団地の市道に到着、途中コースを変更し、上井足中出垣内を経て芳野川を渡り、三十八神社前へ、ここでは、今回踏破したところが一望でき感動、出発地点に参加者皆さん全員が無事に戻りました。また協教育文化部会森田泰子部会長他が

事前準備した「豚汁とおにぎり」のおもてなしに感動しながら皆さんが美味しく頂いていました。参加者は、55名でした。



奥の森林道を目ざして



金剛葛城山々の眺望する



豚汁美味しい



井足岳で記念撮影

編集後記

昨年の「わが地域じまん祭」開催は、コロナ禍の感染症対策を図り、地域の活性化に繋げた活動でありました。今年も行事の実施に頑張ります。りゅう